

新法人発足のお知らせ

会長 上辻 浩夫

新緑の候、先生方におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、兼ねてより大阪府へ申請しておりました本会の一般社団法人への移行について、平成24年3月21日付けで認可が下りております。移行期限まで1年8ヶ月を残し、認可が下されたのは兎島前会長はじめ関係者の並々ならぬご尽力と先生方のご協力のおかげであると感謝しております。4月1日に設立登記が完了し、一般社団法人豊中市医師会として新たにスタートしたことも併せてご報告申し上げます。

大阪府指令医看第2784号

大阪府豊中市上野坂二丁目6番1号
社団法人豊中市医師会

平成24年1月25日に申請のあった移行認可申請について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成18年法律第50号）第45条の規定に基づき、別紙のとおり一般社団法人として認可する。

平成24年3月21日

大阪府知事 松 井 一



- 1、法人コード：A010723
- 2、法人の名称：社団法人豊中市医師会
- 3、許可を受けた後の法人の名称：一般社団法人豊中市医師会
- 4、代表者の氏名：兎島 義介
- 5、主たる事務所の所在場所：大阪府豊中市上野坂二丁目6番1号
- 6、公益目的支出計画の作成の要否：要
- 7、旧主務官庁の名称：大阪府知事

お知らせ

◎ 平成24年度第3回学術講演会

日 時：平成24年6月9日（土）P.M.2：00～

会 場：ホテルアイボリー 茜の間

演 題：「去勢抵抗性前立腺癌の治療の変遷」

講 師：大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科学泌尿器科

教授 野々村 祝夫 先生

座 長：豊中市医師会 学術生涯教育委員会 委員 清原 久和 先生

共 催：（一社）豊中市医師会、日本新薬（株）

（檀上）

【講演要旨】

現在、我が国でもPSA検診の普及や高齢化の影響で前立腺癌が急増している。我が国では、欧米と比較して前立腺癌の発見年齢がやや高く、早期前立腺癌であってもホルモン療法のみで治療を行うケースも少なくない。このことを反映してか、ホルモン抵抗性となった前立腺癌（去勢抵抗性前立腺癌）の治療に関しても悩むことが多い。本講演では、去勢抵抗性前立腺癌に対する治療の歴史と今後の新しい治療について言及する。

◎ 平成24年度在宅医療講演会

豊中市医師会在宅医療協力医・ターミナルケア推進事業の一環として下記の通り講演会を開催いたします。

今回は、股関節の専門家で有名な別府諸兄先生を講師としてお迎えして、一般の方にも分かりやすくお話いただく予定です。

日 時：平成24年6月16日（土）P.M.2：00～4：00

会 場：千里阪急ホテル2階『仙寿の間』（千里中央駅下車徒歩5分）

テーマ：『寝たきりにならないために・パート2』

講演：「運動器健康寿命の延伸を考えよう

～ロコモティブシンドロームとは何？～

(公財) 日本股関節研究振興財団理事長

聖マリアンナ医科大学整形外科学講座

代表教授 別府 諸兄 先生

実演：「ロコモーショントレーニング」

メディカルフィットネス研究所代表

健康運動指導士 太藻 ゆみこ 先生

座長：栗田整形外科 栗田 正憲 先生

主催：(一社) 豊中市医師会 在宅医療協力医・ターミナルケア推進事業

後援：豊中市

※参加ご希望の方は直接会場にお越し下さい。(参加費：無料)

お席は十分用意しておりますが、万一満席の場合はご容赦下さい。

【講演要旨】

ロコモティブシンドローム（運動器症候群）を理解し、それを防ぐ方法と健康寿命を延ばす方法を知ろう！

【プログラム】（予定）

時間	内容	講師
14：00～14：05	あいさつ	
14：05～14：50	(講話) 「運動器健康寿命の延伸を考えよう ～ロコモティブシンドロームとは何？～」	(公財) 日本股関節研究振興財団 理事長、聖マリアンナ医科大学整形外科学講座代表教授 別府諸兄 先生
14：50～15：30	(実演) 「ロコモーショントレーニング」	メディカルフィットネス研究所代表、健康運動指導士 太藻ゆみこ 先生
15：30～16：00	質疑応答	

【講師の紹介】

別府 諸兄

東京慈恵会医科大学卒業後、多数回の留学経験があり、国際的に活動されて

います。股関節に関しては造詣が深く、(公財)日本股関節研究振興財団の理事長として財団の中心的存在です。日本の上肢整形外科、スポーツ医学の専門家の一人であります。

太藻 ゆみこ

健康運動指導士・健康運動実践指導者、医学体操選任指導士、日本フィットネス協会公認インストラクターの資格を持ち、20数年間整形外科医の処方する治療と予防の医学体操の指導を中心にご活躍されています。

(小林(隆))

◎ 豊中市女医会講演会

日 時：平成24年7月1日(日) PM5:15～6:30

場 所：千里阪急ホテル 仙寿の間

演 題：外来で診る睡眠障害 — 問診のポイント

講 師：京谷クリニック 院長 京谷 京子 先生

座 長：野崎 京子 先生

共 催：豊中市女医会、エーザイ株式会社

参加対象者：豊中市女医会会員、大阪府医師会会員

取得単位：申請中

申込不要、参加費無料

※医師であれば誰でも参加できます。奮ってご参加ください。

(行岡)

【講演抄録】

外来で診る睡眠障害 — 問診のポイント

睡眠障害は不眠症、睡眠関連呼吸障害、中枢性過眠症、概日リズム睡眠障害、睡眠時随伴症、睡眠関連運動障害などに大別される。睡眠障害を診断、治療することはQOLの向上のみならず、身体精神疾患の予防や改善につながることも多い。また、外来で患者の訴えを注意深く問診することによって診断がつく疾患がほとんどであり、かかりつけ医の正しい知識、判断が重要とされる。本日は主な睡眠障害の問診ポイントを中心に話を進めたい。

◎ 平成24年度第1回産業医ならびに学校医研修会

日 時：平成24年7月7日（土）PM2：00～4：00

場 所：千里阪急ホテル 豊中市新千里東町2-1-D-1

主 催：大阪府医師会

協 力：豊中市医師会

演 題：産業保健・学校保健と、特定健診保健指導の推進

講 師：大阪大学大学院医学部 名誉教授、(財)日本公衆衛生協会会長

多田羅 浩三 先生

座 長：豊中市医師会 産業保健主担当理事 仁科 昌久

参加対象者：日本医師会会員、認定産業医、認定学校医、認定産業医及び認定
学校医を目指す医師

取得単位：日本医師会認定産業医制度

基礎研修（後期研修） 2単位

生涯研修（専門研修） 2単位

大阪府医師会指定学校医制度研修 2単位

申込方法：

FAXでお送りする申込用紙に必要事項を楷書でご記入の上、折り返しFAX
でお申し込みください。定員になり次第、締め切ります。

参加定員：200名

(仁科昌久)

◎ 市立豊中病院「慢性腎臓病教室」についてのご案内

市立豊中病院では、以下の予定で慢性腎臓病教室を開催いたします。該当の患者さんがいらっしゃれば受講を是非お勧めください。(保険診療となります。詳しくは、本誌 平成23年11月号 14頁をご参照ください。)

開催日程：平成24年6月8日(金)、15日(金)、22日(金)、29日(金)の
P.M.1:30～2:30

(※4回で1シリーズです)

開催場所：市立豊中病院 1階健康教室 防災センター(夜間出入口)前
費用：800円×本人負担割合(例：1割負担80円 3割負担240円等)

- ・平成24年に当院内科の受診経験のある方は、市立豊中病院 栄養管理部(06-6843-0101 内線3770)に直接電話して予約してもらって下さい。
- ・それ以外の方は、福永 恵の外来(月・火・木曜日午前)にご紹介下さい。
市立豊中病院のHP(<http://www.chp.toyonaka.osaka.jp/>)にも掲載しております。

問合せ先：市立豊中病院 腎臓内科部長 福永 恵(電話：06-6843-0101(代表))
(福永(恵))

◎ 市立豊中病院ならびに刀根山病院外来診療担当表 (5月分)

○ 市立豊中病院外来診療スケジュール

* 午前の診療では初診および再診 (予約・予約外) の方を受け付けます。

診察室		月	火	水	木	金	
内科	1	午前 (初診)	初診 (稲田正己)	初診 (武弘典)	初診 (阿部欣也)	初診 (嶺尾郁夫)	初診 (小杉智)
		午後				循環器 (高陽子)	循環器 (福岡秀忠)
	2	午前 (初診)	初診 (福永恵)	初診 (福井浩司)	初診 (山本/高木)	初診 (渋谷充彦)	初診 (市場誠)
		午後		血液 (大西麻由)		糖尿病相談	腎臓 (林大祐)
	4	午前 (再診のみ)	呼吸器 (阿部欣也)	血液 (片桐修一)	血液 (武弘典)	血液 (小杉智)	血液 (片桐修一)
		午後 (予約のみ)	血液 (武弘典)	血液 (小杉智)	呼吸器 (大谷安司)	呼吸器 (阿部欣也)	血液 (中田壮一)
	5	午前 (再診のみ)	糖尿 (嶺尾郁夫)	糖尿 (嶺尾郁夫)	糖尿 (岡内幸義)	糖尿 (末原節代)	呼吸器 (大谷安司)
		午後 (予約のみ)	糖尿 (末原節代)	呼吸器 (寺田晴子)	思春期糖尿 (末原節代)	血液 (木田亨)	
	7	午前 (再診のみ)		腎臓 (福永恵)		腎臓 (福永恵)	糖尿 (岡内幸義)
		午後 (予約のみ)	腎臓 (林大祐)	腎臓 (福永恵)		腎臓 (中田夕香子)	糖尿 (石橋千咲)
8	午前 (再診のみ)	血液 (木田亨)	消化器 (神下真慶)	血液 (中田壮一)	消化器 (高橋啓)	交代制 (肝・胆)	
	午後 (予約のみ)	血液 (小澤孝幸)	消化器 (山本政司)		呼吸器 (寺田晴子)		
9	午前 (再診のみ)	消化器 (市場誠)	消化器 (林史郎)	消化器 (山本政司)	消化器 (山本克己)	消化器 (渋谷充彦)	
	午後 (予約のみ)	消化器 (渋谷充彦)		消化器 (市場誠)	消化器 (山本克己)	消化器 (山本克己)	
10	午前 (再診のみ)	消化器 (福井浩司)	消化器 (稲田正己)	消化器 (福井浩司)	消化器 (稲田正己)	消化器 (高木邦夫)	
	午後 (予約のみ)	消化器 (近藤尚)	消化器 (高木邦夫)	消化器 (澤村真理子)	消化器 (稲田正己)	消化器 (林史郎)	
循環器科	6	午前	循環器 (有田幸生)	循環器 (宮岡宏治)	循環器 (中川理)	循環器 (松本悟)	循環器 (中川理)
		午後 (予約のみ)	循環器 (有田幸生)	循環器 (宮岡宏治)	循環器 (中川理)	循環器 (松本悟)	循環器 (柴山真希)
7	午前 (初診)			ペースメーカー外来 (宮岡宏治)			
	午後 (予約のみ)	循環器 (中川/松本)					
神経内科	3	午前	中野美佐	巽千賀夫	仲谷利栄 ^{※4} /川崎裕子	森谷真之	那波一郎
		午後 (予約のみ)	森谷真之	中野美佐	川崎裕子 ^{※4} /仲谷利栄		巽千賀夫
精神科	1	午前 (予約のみ)		初再診 (徳山まどか)	特殊外来 (徳山まどか)	初診 (交代制)	
		午後 (予約のみ)					
	2	午前 (予約のみ)	もの忘れ看護相談	大西友佑子	初診 (大西友佑子)	大西友佑子	
		午後 (予約のみ)	もの忘れ看護相談	もの忘れ看護相談	もの忘れ看護相談	もの忘れ看護相談	
心理	(予約のみ)	○	○	○	○	○	
入院外来		初再診	初再診	再診	再診	初再診	
小児科	1	午前	川上展弘	吉川真紀子	松岡太郎	徳永康行	茶山公祐
		午後 (予約のみ)	神経発達 (松岡太郎)	神経発達 (松岡太郎)	小児内分泌 (三善/橋)	小児科血液 (茶山公祐)	
	2	午前	木村丈	交代	渡辺陽和	五十嵐岳宏	横井健人
		午後 (予約のみ)		未熟児 (徳永康行)	アレルギー (吉川真紀子)	心臓 (川上展弘)	
3	午前						
	午後 (予約のみ)		フォローアップ			シナジス外来	
4	午後 (予約のみ)					乳児健診 (健診センター)	
泌尿器科	1	午前	目黒則男 (予約のみ)	交代 (予約のみ)	目黒則男 (予約のみ)	交代 (予約のみ)	木内利郎 (予約のみ)
		午後 (予約のみ)	岡田統一 (ストマ外来)		腫瘍外来 (目黒則男)		結石外来 (木内利郎)
	2	午前	今津哲央 (予約のみ)	中村 (初再診)	向井雅俊 (予約のみ)	交代 (初診紹介のみ)	中山治郎 (予約のみ)
		午後 (予約のみ)	前立腺 (今津哲央)		向井雅俊 (予約のみ)		排尿性機能 (中山治郎)
3	午前	中山治郎 (初再診)		今津哲央 (初再診)		向井雅俊 (初再診)	
	午後	稲垣裕介 (ストマ外来)					
手術日	午前		○		○		
	午後				○		

※1 内科水曜2診 初診 山本/高木は、第1・3・5週が山本克己、第2・4週が高木邦夫
 ※2 内科月曜7診 循環器科初診 中川/松本は、第1・3・5週が中川理、第2・4週が松本悟
 ※3 内科水曜7診 循環器科ペースメーカー外来は、第1・3週予約制
 ※4 神経内科水曜3診 午前は第1・3・5週が仲谷利栄、第2・4週が川崎裕子、午後は第1・3・5週が川崎裕子、第2・4週が仲谷利栄

*午後の診療はすべて予約となります。

	診察室		月	火	水	木	金
外科	1	午前	乳腺・内分泌 (北田昌之) 予約のみ		乳腺・内分泌 (大島一輝)	乳腺・内分泌 (北田昌之) 再診のみ	肝・胆・膵 (野田剛広)
		午後 (予約のみ)	乳腺生検		乳腺・内分泌 (赤木謙三)		肝・胆・膵 (野田剛広)
	2	午前	大腸・肛門 (森田俊治)		胃腸 (藤田淳也)		
		午後 (予約のみ)	大腸・肛門 (森田俊治)		胃腸 (藤田淳也)		乳腺・内分泌 (大島一輝)
	3	午前	乳腺・内分泌 (赤木謙三)	一般・初診	肝・胆・膵 (堂野恵三)	一般・初診	大腸専門外来
		午後 (予約のみ)	大腸・肛門 (畑泰司)	大腸化学療法 (畑泰司)	肝・胆・膵 (堂野恵三)		大腸化学療法 (畑泰司)
	4	午前	胃腸・食道 (川西賢秀)	リンパ浮腫 外来	肺・食道胃 岩澤卓		乳腺・内分泌 (赤木謙三)
		午後 (予約のみ)	胃腸・食道 (川西賢秀)	リンパ浮腫 外来	小児外科		乳腺・内分泌 (赤木謙三)
	5	午前	一般・初診 (三宅正和)	ストマ外来	一般・初診	ストマ外来	一般・初診
		午後	大腸・肛門 (三宅正和)	乳腺生検	肺・食道胃 岩澤卓	乳腺生検	乳腺検査
外来化学療法	午後	○	○	○	○	○	
手術日	午前	○	○	○	○	○	
	午後	○	○	○	○	○	
心臓血管外科	1	午前		心臓血管外科 (藤村博信)			
		午後 (予約のみ)		心臓血管外科 (藤村博信)		心臓血管外科 (堀口敬)	
	2	午前				心臓血管外科 (藤村博信)	
手術及び 検査日	午前	手術	検査	手術	検査	手術	
	午後	手術	検査	手術	検査	手術	
整形外科	1	午前	初再診1 (山本浩司)	初再診1 (田村裕一)	初再診1 (佐藤 巖)	初診・紹介のみ (交代制)	初再診1 (三山崇英)
		午後 (予約のみ)		専門外来・関節外科 (李 勝博)	専門外来・脊椎 (佐藤 巖)	専門外来・スポーツ (三山崇英)	専門外来 骨・関節
	2	午前	初再診2 (岡本道雄)	初再診2 (水野直子)	初再診2 (信貴厚生)		初再診2 (難波二郎)
		午後 (予約のみ)	専門外来・手 (岡本道雄)	予約診 (水野直子)	予約診 (信貴厚生)	専門外来・スポーツ・肩 (水野直子)	
	3	午前	初再診3 (吉田礼徳)	初再診/交代・火 (交代制)	専門外来・手 (難波二郎)		初再診3 (北口和真)
		午後 (予約のみ)	専門外来・膝・関節 (吉田礼徳)	予約診 (交代制)	専門外来・手 (山本浩司)		予約診 (北口和真)
	4	午前	初再診/交代・月 (交代制)	予約診 (山本浩司)	専門外来・脊椎 (田村裕一)		予約診 (吉田礼徳)
		午後 (予約のみ)	予約診 (交代制)	予約診 (難波二郎)			専門外来 リウマチ
	5	午前		予約診 (岡本道雄)	初再診 (高橋和孝)		予約診 (佐藤 巖)
		午後 (予約のみ)	専門外来・関節外科 (李 勝博)	予約診 (三山崇英)	予約診 (高橋和孝)		予約診 (田村裕一)
処置・投薬		処置・投薬 (交代制)	処置・投薬 (交代制)	処置・投薬 (交代制)		処置・投薬 (交代制)	
手術日及び ギブス室	午前	手術	手術・装具	手術	手術	手術	
	午後	手術	手術・装具	手術	手術	手術・装具	
脳神経外科	1	午前	西尾雅実	(紹介のみ)	佐藤雅春	宮崎裕子	(紹介のみ)
		午後 (予約のみ)	脳腫瘍外来2		脳腫瘍外来1		
手術日	午前		○	○		○	
	午後		○	○		○	
皮膚科	1	午前	倉知貴志郎	倉知貴志郎	初診紹介/患者のみ	早石祥子	倉知貴志郎
		午後 (予約のみ)	検査	手術	手術	検査	検査
	2	午前	田中文	早石祥子	手術	田中文	早石祥子
		午後 (予約のみ)	検査	手術	手術	検査	検査
処置室	午後 (予約のみ)				フットウェア外来/ フットケア外来 (隔週)		
手術日	午前			○			
	午後		○	○			
リハビリ	1	午前	李勝博	整形外科交代	巽千賀夫	李勝博	森谷真之
放射線科	1	午前	再診 (安西誠)	初診・再診 (鈴木修)	再診 (玉利慶介)	初診・再診 (平田岳郎)	初診・再診 (藤原聖輝)
		午後					

※整形外科の専門外来は予約制

*このスケジュールは予定ですので、臨時に変更することがあります。

診察室		月	火	水	木	金	
初診 (初診は紹介のみ) 予約なし		交代	交代		交代	交代	
産婦人科	婦人科	午前 (予約のみ)	塩路光徳	佐藤紀子		徳平 厚	辻江智子
		午後 (予約のみ)	米田佳代	小和貴雄		藤谷真弓	蒲池圭一
	産科Ⅰ	午前 (予約のみ)	辻江智子	李享相	専門外来	高橋佳世子	高橋佳世子
		午後 (予約のみ)	佐藤紀子	超音波外来		李享相	
	産科Ⅱ	午前 (予約のみ)	小和貴雄	藤谷真弓		米田佳代	
		午後 (予約のみ)				蒲池圭一	
	助産師外来		○	○	○	○	○
	授乳相談外来		○	○	○	○	○
	検査日	午後	○			○	
	手術日	午前			○		○
午後				○		○	
眼科	1	午前	予約診 (宮本)	初診・予約外 (佐柳香織)	初診・予約外 (伊藤真理子)	初診・予約外 (山中栄未子)	予約診 1
		午後 (予約のみ)	佐柳香織	特殊診		特殊診	佐柳香織
	2	午前 (予約のみ)	山中栄未子	伊藤真理子	山中栄未子	伊藤真理子	伊藤真理子
		午後 (予約のみ)				伊藤真理子	
	3	午前	予約診	予約診	予約診	予約診	予約診
		午後		予約診	予約診	予約診	
	手術日	午前	○		○		○
		午後	○		○		○
耳鼻咽喉科	1	午前	点滴 (予約のみ)	三谷健二	山本圭介	三谷健二	点滴 (予約のみ)
		午後		三谷健二	頭頸部腫瘍 (三谷健二)	三谷健二	
	2	午前		佐々木崇博	佐々木崇博	山本圭介	
	3	午前 (予約のみ)		河野香南子	予約診	河野香南子	
	予約診専門外来	午後 (予約のみ)		予約診 (山本圭介)			
手術日	午前	○				○	
	午後	○				○	
歯科・歯科口腔外科	1	午前	高瀬俊幸	高瀬俊幸	高瀬俊幸	高瀬俊幸	高瀬俊幸
		午後 (予約のみ)	高瀬俊幸	高瀬俊幸	高瀬俊幸	高瀬俊幸	高瀬俊幸
	2	午前	益山純一	益山純一	益山純一 ^{*5}	益山純一	益山純一
		午後 (予約のみ)		益山純一	顎関節 (益山純一)	益山純一	益山純一
	3	午前	金崎朋彦	金崎朋彦	金崎朋彦 (隔週)	金崎朋彦	
		午後 (予約のみ)		金崎朋彦	金崎朋彦	インプラント外来 (金崎朋彦)	金崎朋彦
手術日	午前					○	
	午後	○				○	
麻酔科	1	午前	術前診察		術前診察		術前診察
		午後					
	2	午前	ペインクリニック ^{*6} (真下節)				ペインクリニック (二宮真理恵)
午後							
セ緩和ケア	1 (麻酔科外来にて)	午後	緩和ケア外来 (交代制)	緩和ケア外来 (交代制)	緩和ケア外来 (交代制)	緩和ケア外来 (交代制)	緩和ケア外来 (交代制)

※5 歯科：水曜AM 2診 益山純一 第2水曜日のみ午前休診
 ※麻酔科：金曜AM 2診 ペインクリニックは新たな初診患者様の受付は出来ません。

- ◆耳鼻いんこう科：月・金曜日は診察を行っておりません。
- ◆産婦人科：婦人科は紹介状をお持ちの方のみの診察となります。水曜日は予約患者様のみの診察となります。
- ◆眼科：月・金曜日は紹介状持参の初診患者様のみの診察となります。
- ◆皮膚科：水曜日は紹介状持参の初診患者様のみの診察となります。
- ◆整形外科：木曜日は紹介状持参の初診患者様のみの診察となります。
- ◆泌尿器科：木曜日は紹介状持参の初診患者様のみの診察となります。
- ◆精神科：予約患者様のみの診察となります。

循環器科ダイレクトコール (090-1446-2579)
 脳卒中センターダイレクトコール (090-7114-6759)
 地域医療室直通電話 (06-6858-3597)

○ 刀根山病院外来診療スケジュール

平成24年5月1日～

内線	診療科	曜日					
		診療室	月	火	水	木	金
2205	呼吸器内科 (初診)	呼吸器科一診 (2206)	*前倉 亮治 *岡田 達也	*三木 真理 *新中学	*横田総一郎 *北田 清悟	*森 雅秀 *矢野 幸洋	*山口 俊彦 *好村 研二
		呼吸器科二診 (2216)	*米田 勉 *立石 善隆	*木村 裕美 *香川 浩之	*三木 啓資 *中澤 幸恵	*玄山 宗到 *松井 秀記	*橋本 尚子 *灘波 良信
2371	結核外来	結核一診	*山口 俊彦 *新中学	*矢野 幸洋 *三木 真理	*藤川 健弥	*灘波 良信、 *木村 裕美 *米田 勉	*北田 清悟、 *藤川 健弥 *橋本 尚子
		結核二診	*立石 善隆 *松井 秀記		*岡田 達也		*玄山 宗到
2207	呼吸不全	呼吸器外科二診 (2209)		*三木 啓資 *前倉 亮治 *好村 研二 *松井 秀記			
2200	呼吸器内科 呼吸器腫瘍内科	内科一診 (2201)	横田 総一郎	山口 俊彦	森 雅秀	岡田 達也	木村 裕美
		内科二診 (2202) 午前		米田 勉	矢野 幸洋	三木 真理	新中学
		内科二診 (2202) 午後			里見 明俊		
		内科三診 (2203)	玄山 宗到	北田 清悟	灘波 良信	橋本 尚子	香川 浩之
		呼吸器内科四診 (2210)	*中澤 幸恵 *三木 真理 4週に1回	*前倉 亮治 *好村 研二	*松井 秀記 *玄山 宗到	*木村 裕美 4週に1回 *三木 啓資	*藤川 健弥、 *北田 清悟 *横田 総一郎
2212	神経内科	神経内科一診	松村 剛	藤村 晴俊	佐古田 三郎	井上 貴美子	齊藤 利雄
		神経内科二診	安井久美子	遠藤 卓行	猪山 昭徳	藤村 晴俊	豊岡 圭子
		神経内科三診	*遠藤 卓行 *森 千晃	*松村 剛 *齊藤 利雄	森 千晃	山寺 みさき	*安井 久美子 *斎藤 朋子
		神経内科 (午後)		筋ジス外来		筋ジス外来	斎藤 朋子 木村 紀久
2200	すくみ足外来	内科三診 (2203)	佐古田 三郎 13:30～				
2200	息切れ外来	息切れ外来 (2215)	三木 啓資	立石 善隆	前倉 亮治	好村 研二	松井 秀記
2207	呼吸器外科	呼吸器外科一診 (2208)	前田 元	前田元(初診) 9:00～10:00	前田 元		竹内 幸康
		呼吸器外科二診 (2209)	桃實 徹		林 明男		大瀬 尚子
		整形外科 (2211)			小林 良司		
2207	整形外科 リウマチ科	整形外科 (2211)	井本 一彦	井澤 一隆		井本 一彦	交代制
		呼吸器外科二診 (2209)		高樋 康一郎 (第1・3火曜日)		高樋 康一郎	
		呼吸器外科一診 (2208)		五藤 和樹		*井澤 一隆	
2255	リハビリ テーション科	リハビリテーション室		井上 貴美子	好村 研二 14:00～	井上 貴美子 14:00～	
2206	S A S 外来	呼吸器科一診 (2206)	*木村 紀久 *猪山 昭徳 14:00～		平賀 通 14:00～ 第1週の再診のみ		
2200	もの忘れ外来	神内二診	博野 信次 13:00～				

受付時間：8時30分～11時00分（初診は12時00分まで）

診療時間：9時00分～

※医師の都合により変更することがあります。

※*印は、隔週で交代します。

報 告

◎ 平成24年度第1回学術講演会

日 時：平成24年4月14日（土）P.M.2：00～

会 場：ホテルアイボリー 茜の間

演 題：「日常診療で経験する皮膚疾患のあれこれ」

講 師：関西医科大学皮膚科 教授 岡本 祐之 先生

座 長：豊中市医師会 学術生涯教育委員会 委員 北村 浩之 先生

共 催：（一社）豊中市医師会、マルホ（株）

出席者は72名でした。

（檀上）

【講演要旨】

平成24年度、第1回医師会学術講演会が、4月14日土曜日、ホテルアイボリーにて関西医科大皮膚科 岡本祐之教授をお迎えし「日常診療で経験する皮膚疾患のあれこれ」と題し開かれました。

日ごろよくみかける蕁麻疹（急性・慢性）の特徴と検査・治療、接触皮膚炎の話題から始まり、I型アレルギーのなかで特徴があり話題となっているブリアレルギー、マカロンによる色素アナフィラキシー、豆乳アレルギー、口腔アレルギー症候群、花粉-食物アレルギー症候群、ラテックス-フルーツ症候群、食物依存性運動誘発アナフィラキシー、加水分解小麦アレルギー、お好み焼き粉アレルギーなどを最近の症例を交えお話されました。薬疹に関しても、最近話題となっているDIHS（薬剤性過敏症症候群）、分子標的薬の薬疹、降圧剤等の薬疹に絞って原因と特徴を示されました。円形脱毛症の免疫療法、尋常性乾癬に関しては生物学的製剤などの新しい治療、皮膚腫瘍のダーモスコピー検査、そして全身性皮膚疾患は皮膚筋炎とサルコイドーシスに絞り臨床写真を提示しながら臨床症状・検査等ご説明いただきました。

皮膚科の中でも代表的な疾患に絞り、かつ最近の話題を交えてのお話で、明日からの日常診療にプラスとなる講演会でありました。年度替りの多忙な時期にもかかわらず、多数の先生方に御参加いただき盛会に終わることができました。

ご講演いただいた岡本祐之教授、開催にあたり御準備・御協力いただいた医師会生涯学術委員の先生方、医師会事務局の宮川さん、御後援いただいたマルホ株式会社さんに御礼を申し上げて講演要旨を終わらせていただきます。

（北村（浩））

メデイカル・トピックス

“抗凝固療法の光と影”

市立豊中病院 循環器科部長 なかがわ つとむ 中川 理

最近、循環器医がアスピリンやワーファリンなどの投薬中の症例について患者や非専門医から相談を受ける機会が急増したように感じられます。高齢化に伴い、近年の心房細動患者数の増加は明らかであり、その治療事情は大きく変化しています。心房細動に対する様々な研究から脳血栓塞栓症の予防にはワーファリンを中心とした抗凝固療法が有効なことが示され、ガイドラインにも明記されるようになりました。ただワーファリンは日本人にとって投与量の調整が難しい場合がみられ、効果が強すぎると大出血や致命的な出血リスクが高まります。“心房細動に抗凝固療法を”という概念は医療者に浸透してきたように思いますが、すべての方が利益を得られるわけではないことを十分に理解しておくべきです。特に抗凝固療法に伴う出血合併症のリスクは比較的軽視されているように感じます。血栓症は防いでも致命的な頭蓋内出血を起こしては何にもなりません。

血栓塞栓症の起こしやすさの目安として“CHADS₂スコア”や“CHA₂DS₂-VAScスコア”が有名で、具体化した数値として提示されていますので参考とすべきです。私は投薬を勧める場合は必ず患者さんのこれらのスコアを参考に現状と今後の予測を具体的に説明するようにしています。

では出血リスクはどのように評価されるのでしょうか。ワーファリン使用時の出血性合併症リスクについてもある程度スコア化されており、“HAS-BLEDスコア”などが有名です。“CHADS₂スコア”と相照らすことで常に抗凝固療法の利害双方を意識し、眼前の患者様に最適な治療をお勧めすることができると考えています。また、近年ワーファリンに比べてPT-INRモニタリングの不要な直接トロンビン阻害剤や第Xa因子阻害剤が使用可能となり、より安全で簡便な治療が行えるようになりつつあります。これらの新規薬剤は食事や他の薬剤の影響を受けにくく、ワーファリンよりも安全に抗凝固療法が可能ですが、漫然とした投与は時に重篤な有害事象を引き起こします。適応をよく検討した上で投与を行い、投与中は定期的な診察や腎機能などの検査を行うことが肝要です。

“智者の慮は必ず利害に雑う（まじう）”という孫子の言葉もあります。抗凝固療法は血栓と出血の微妙なバランスをとる必要がある治療法であることを再認識し、投薬の利と害を熟知して日々の診療にあたりたいものです。